



2014 SHOGIN MINI DISCLOSURE

ミニ・ディスクロージャー誌

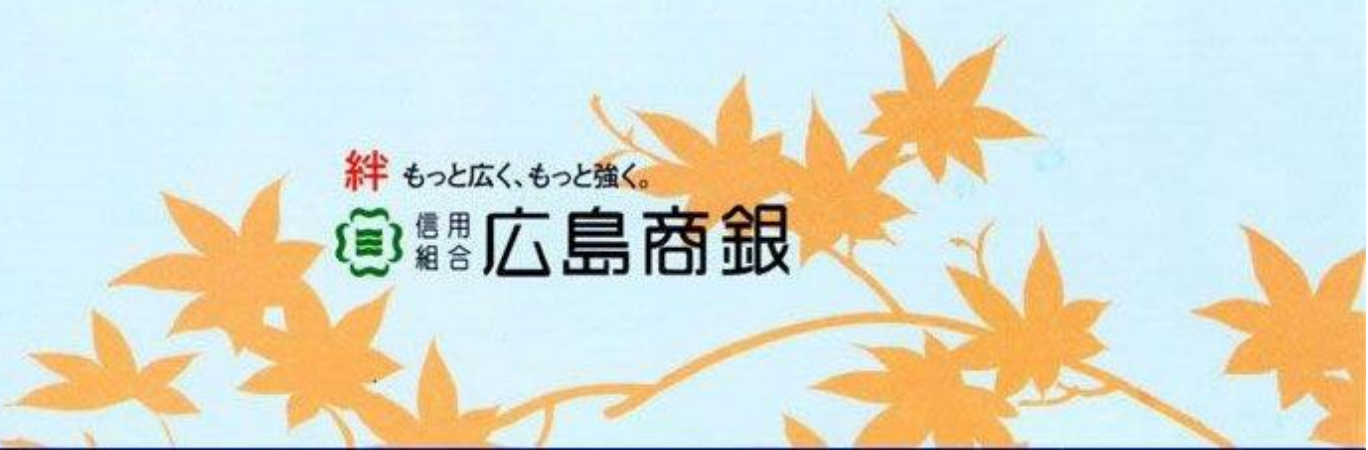
平成26年度上半期業績について(平成26年9月30日現在)

絆 もっと広く、もっと強く。



信用
組合

広島商銀



経営情報(半期情報の開示について)

このたび、多くの皆さまに当組合をご理解いただくため、平成26年度上半期(平成26年4月1日～平成26年9月30日)におけるミニディスクロージャー誌を作成いたしました。
是非、ご一読いただき、当組合をご理解いただく上で、ご参考にしていただければ幸いです。

主要な経営指標の推移

項 目	平成26年9月末	平成25年9月末
預 金 積 金 残 高	145,046	139,942
貸 出 金 残 高	93,458	93,549
預 け 金 残 高	28,434	51,840
有 価 証 券 残 高	30,989	1,977
総 資 産 額	155,678	150,995
純 資 産 額	7,447	7,119
出 資 総 額	4,237	3,958
組 合 員 数 (人)	28,187	26,970

(単位: 百万円)

項 目	平成26年9月末	平成25年9月末
経 常 収 益	1,581	1,697
経 常 利 益	324	299
業 務 純 益	317	425
コ ア 業 務 純 益	313	444
当 期 純 利 益	137	235
職 員 数 (人)	147	153
店 舗 数 (店)	15	15

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
(以下の記載金額も同様に表示しております。)

預金・貸出金の状況

【預金積金と個人預金の推移】

当組合は、組合員をはじめとする地域の皆さまの資産づくりを支援するために、お客さまのニーズに合った金融商品を提供することに努めております。特に満40才以上の方に好評を戴いています「大輪定期預金」、また当組合に年金受給口座をお持ちの方へは、色々な特典付きの「年金定期預金」などにより、着実な実績を上げております。



【貸出金の推移】

当組合は、組合員の皆さまの経済的な地位の向上並びに地域経済の活性化を経営理念として、中小企業経営、個人経営の皆さまへ円滑な資金供給を行っております。また成長分野等への取組みや個人の皆さまへは消費者ローンの「Web」申込みの取扱い、住宅ローン商品等の充実を行っており、着実な実績を上げております。



【業種別の貸出金構成】

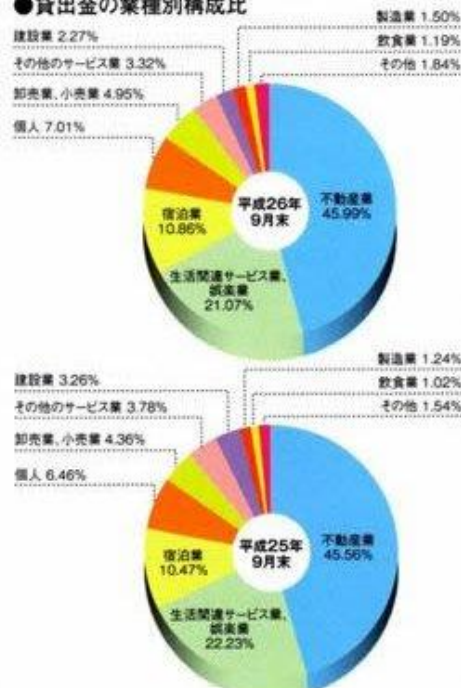
●貸出金の業種別残高

(単位: 百万円)

業 種 別	平成26年9月末		平成25年9月末	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
製 造 業	1,409	1.50%	1,164	1.24%
農 業、林 業	10	0.01%	11	0.01%
漁 業	0	0.00%	0	0.00%
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—%	—	—%
建 設 業	2,122	2.27%	3,055	3.26%
電気、ガス、熱供給、水道業	54	0.05%	43	0.04%
情 報 通 信 業	23	0.02%	23	0.02%
運 輸 業、郵 便 業	103	0.11%	118	0.12%
卸 売 業、小 売 業	4,629	4.95%	4,080	4.36%
金 融 業、保 險 業	537	0.57%	540	0.57%
不 動 産 業	42,982	45.99%	42,623	45.56%
物 品 賃 貸 業	212	0.22%	96	0.10%
学術研究、専門・技術サービス業	505	0.54%	520	0.55%
宿 泊 業	10,153	10.86%	9,794	10.47%
飲 食 業	1,113	1.19%	958	1.02%
生活関連サービス業、娯楽業	19,696	21.07%	20,802	22.23%
教 育、学 習 支 援 業	90	0.09%	0	0.00%
医 療、福 祉	143	0.15%	124	0.13%
そ の 他 の サ ー ビ ス 業	3,108	3.32%	3,539	3.78%
小 計	86,900	92.98%	87,497	93.53%
個人(住宅・消費・納税資金等)	6,558	7.01%	6,051	6.46%
合 計	93,458	100.00%	93,549	100.00%

(注) 表示単位未満を切り捨てたため、内訳と合計欄が一致しない場合があります。

●貸出金の業種別構成比



貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	平成26年9月末	平成25年9月末
(資 産 の 部)		
現 金	1,932	1,984
預 け 金	28,434	51,840
有 価 証 券	30,989	1,977
貸 出 金	93,458	93,549
そ の 他 資 産	700	1,118
有 形 固 定 資 産	2,981	3,002
無 形 固 定 資 産	87	110
繰 延 税 金 資 産	664	752
債 務 保 証 見 返	147	855
貸 倒 引 当 金	△ 3,657	△ 4,143
(うち個別貸倒引当金)	(△ 2,989)	(△ 3,161)
資 産 減 損 引 当 金	△ 62	△ 53
資 産 の 部 合 計	155,678	150,995

科 目	平成26年9月末	平成25年9月末
(負 債 の 部)		
預 金 積 金	145,046	139,942
借 用 金	1,161	1,299
そ の 他 負 債	1,299	1,210
賞 与 引 当 金	86	84
退職給付引当金	318	306
役員退職慰労引当金	38	32
そ の 他 の 引 当 金	13	15
再評価に係る繰延税金負債	119	128
債 務 保 証	147	855
負 債 の 部 合 計	148,230	143,876
(純 資 産 の 部)		
出 資 金	4,237	3,958
利 益 剰 余 金	2,890	2,850
組 合 員 勘 定 合 計	7,128	6,809
その他有価証券評価差額金	△ 0	—
土 地 再 評 価 差 額 金	319	309
純 資 産 の 部 合 計	7,447	7,119
負債及び純資産の部合計	155,678	150,995

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成26年9月期	平成25年9月期
経 常 収 益	1,586	1,697
資 金 運 用 収 益	1,510	1,643
役 務 取 引 等 収 益	49	51
そ の 他 業 務 収 益	10	2
そ の 他 経 常 収 益	16	—
経 常 費 用	1,261	1,398
資 金 調 達 費 用	337	366
役 務 取 引 等 費 用	35	32
そ の 他 業 務 費 用	—	—
経 費	886	854
そ の 他 経 常 費 用	1	145
経 常 利 益	324	299
特 別 利 益	0	0
特 別 損 失	6	0
税 引 前 当 期 純 利 益	318	298
法人税、住民税及び事業税	181	63
法 人 税 等 調 整 額	—	—
法 人 税 等 合 計	181	63
当 期 純 利 益	137	235

有価証券の状況

(単位：百万円)

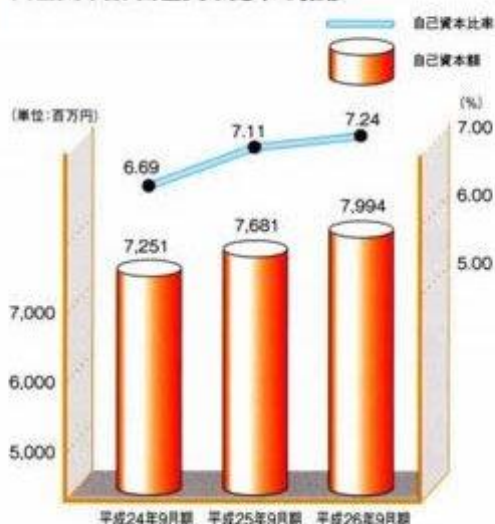
科 目	平成26年9月末	平成25年9月末
帳 簿 価 格 (A)	30,989	1,977
債 券		
国 債	7,558	397
地 方 債	3,326	1,210
社 債	19,135	299
株 式	69	69
そ の 他	899	—
時 価 評 価 (B)	31,098	1,998
債 券		
国 債	7,608	404
地 方 債	3,389	1,221
社 債	19,129	302
株 式	69	69
そ の 他	900	—
評 価 損 益 (B-A)	108	20
債 券		
国 債	50	7
地 方 債	62	9
社 債	△ 5	2
株 式	—	—
そ の 他	1	—

単体自己資本比率(国内基準)

(単位：百万円、%)

項 目	平成26年 9月期	経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	7,128	
うち、出資金及び資本剰余金の額	4,237	
うち、利益剰余金の額	2,890	
うち、上記以外に該当するものの額	—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	668	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	668	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	197	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,994	
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	—	63
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	—	63
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—
信用協同組合連合会の対象普通出資等の額	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	—	—
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	7,994	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	105,740	
資産(オン・バランス)項目	105,661	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 356	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ等に係るものを除く。)	76	
うち、繰延税金資産	—	
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャー	△ 750	
うち、上記以外に該当するものの額	317	
オフ・バランス等取引項目	89	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	4,675	
信用リスク・アセット調整額	—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	110,416	
自己資本比率		
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	7.24%	

自己資本額・自己資本比率の推移



自己資本比率は7.24%となり最低所要自己資本比率4%基準を上回り、金融機関としての経営の健全性を確保しております。

(注) 自己資本比率の算定方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第22号)が平成25年3月8日に改正され、平成26年3月31日から改正後の告示が適用されたことから、平成25年9月期以前においては旧告示に基づく開示、平成26年9月期においては告示に基づく開示を行っております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区 分	開示額 (A)	担保・保証額 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (%) (D) / (A)	貸倒引当金引当率 (%) (C) / (A - B)
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	平成26年9月末	3,243	1,663	1,580	3,243	100.00
	平成25年9月末	3,353	1,796	1,556	3,353	100.00
危険債権	平成26年9月末	3,748	2,576	1,160	3,737	99.69
	平成25年9月末	4,215	2,849	1,356	4,205	99.77
要管理債権	平成26年9月末	8,001	3,779	437	4,217	52.70
	平成25年9月末	7,206	3,069	657	3,727	51.72
合 計	平成26年9月末	14,993	8,019	3,178	11,197	74.68
	平成25年9月末	14,775	7,715	3,570	11,286	76.39
正 常 債 権	平成26年9月末	78,701				
	平成25年9月末	79,723				
総 合 計	平成26年9月末	93,695				
	平成25年9月末	94,498				

- (注) 1. 「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、民事再生、清算、手形交換所の取引停止処分等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、上記1.2.以外のもので、「3ヵ月以上延滞債権」(元本又は利息の支払いが、約定支払日の翌日を起算日として3ヵ月以上延滞している貸出債権)及び「貸出条件緩和債権」(経済的困難に陥った債務者の再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与え約定条件の改定等を行った貸出債権)に該当する債権です。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、上記1.から3.以外の債権です。
5. 「担保・保証額(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められた額の合計額です。なお、不動産についての担保額は、不動産鑑定士等による客観性のある評価又は直近の公示価格等を基に、更に処分可能性を十分考慮した回収可能見込額を採用しております。
6. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した引当金です。

地域貢献に関する経営姿勢

当組合は、広島県を中心に中・四国八県を営業基盤とし、組合員がお互いに助け合い、発展していくという「相互扶助の理念」に基づき運営されている協同組織金融機関であり、組合員と地域社会との絆を大切に、経済活動の進展に寄与するとともに経済的地位の向上に奉仕することを活動の基本としております。

また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を有効活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に資するよう積極的に取り組んでおります。

社会貢献活動

【地域行事への参加】

- 五日市支店では、第15回「さきほまつり」(平成26年4月)に参加しました。また、第33回「土曜夜市」(平成26年7月)にも参加しております。
- 徳山支店では、周南市環境政策課主催の「クリーンネットワーク推進事業」に参加し、毎日、同市二番町緑町の環境美化ボランティア活動を行っています。
- 高知支店では、高知県ふれあいの道づくり支援事業の認定を受けて毎週月曜日の「ロードボランティア活動」に参加しております。

【しんくみの日週間】(平成26年9月1日～9月7日)

当組合全店で「献血活動」、「ボランティアセンターへの協力」、「交通安全ボランティア」、「清掃活動」、「お客様感謝デー」&来店プレゼント」など、さまざまな奉仕活動等を行っています。

【しんくみ運動中の活動写真】



(献血活動)



(交通安全ボランティア)



(清掃活動)

【地域へのサービス】

当組合では、地域の皆さまとの絆を深める企画商品の提供に努めております。特に、ご高齢のお客様には金や特典をご用意しております。

- 当組合に公的年金受給口座をお持ちのお客様には、次のサービスを実施しております。
 - ① 定期預金の優遇商品「年金定期預金」
 - ② 健康長寿の願いを込めた「毎年お誕生日プレゼント」
 - ③ 年金受給者をご招待する「年金日帰り旅行」

※詳しくは、ホームページに掲載しております。



(日帰り年金旅行)



(エコキャップ回収活動)



(お客様感謝デー&来店プレゼント)



(清掃活動)

【営業地区】

中国・四国地方一円(岡山県を除く)



【店舗のご案内】

(平成26年9月末現在)

店 舗 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
本 店 営 業 部	730-0024	広島市中区西平塚町4番12号	(082)244-3151
福 山 支 店	720-0812	福山市霞町1丁目2番5号	(084)922-0600
呉 支 店	737-0045	呉市本通4丁目6番13号	(0823)21-2255
海 田 支 店	736-0046	安芸郡海田町窪町5番1号	(082)823-4301
古 市 支 店	731-0123	広島市安佐南区古市3丁目5番10号	(082)877-5111
西 支 店	733-0023	広島市西区南郷24番15号	(082)292-1315
東 支 店	735-0021	安芸郡府中町大瀬4丁目2番21号	(082)286-1171
五 日 市 支 店	731-5128	広島市佐伯区五日市中央3丁目6番64号	(082)923-4545
宇 部 支 店	755-0043	宇部市相生町8番23号	(0836)34-1311
下 関 支 店	751-0873	下関市秋根町1丁目7番10号	(083)263-1200
岩 国 支 店	740-0018	岩国市麻里町4丁目1番11号	(0827)22-1555
徳 山 支 店	745-0004	周南市毛利町3丁目15番1号	(0834)22-3336
萩 支 店	758-0027	萩市吉田町56番1号	(0838)25-6333
山 口 支 店	753-0821	山口市葵1丁目4番77号	(083)932-1550
高 知 支 店	780-0056	高知市北本町3丁目10番48号	(088)884-1111

(注)全店舗には、ATM(現金自動預払機)を設置しております。

【ATM利用時間帯のご案内】

	平 日	土・日・祝日
当 組 合	9:00～18:00	ご利用できません
他 の 信 用 組 合		9:00～19:00
セブン銀行・ゆうちょ銀行		
銀行・信用金庫等の提携先金融機関	8:00～21:00	9:00～17:00
コ ン ビ ニ A T M		

(注)利用時間帯によって、手数料が必要な場合があります。

【キャッシュカード紛失・盗難連絡先】

キャッシュカードの紛失・盗難は、最寄りの営業店またはフリーダイヤル「0120-289-280」へご連絡ください。

当組合に関する情報は、ホームページでもご紹介しております。
http://www.shogin.com/

発行編集
平成26年11月
信用組合広島商銀 総合企画部
TEL (082) 244-3152